

令和5年（第24回） 放送番組審議会議事録

開催日時 令和5年3月13日（月）
10:00～12:00
開催場所 ケーブルメディアワイワイ 2F 会議室

〈在任審議委員数〉 12名

〈出席審議委員数〉 9名

〈出席審議委員氏名〉 敬称略

牛島 宏 (委員長)

吉田 将大 森下 由輝 野中 賢一 山本 裕見子 甲斐 典明 小田 司

是澤 栄一郎 佐藤 清香

〈番組審議会進行役〉

牛島 宏 (委員長)

〈放送番組審議会成立の確認〉

株式会社ケーブルメディアワイワイ放送番組審議会委員12名の内、過半数を超える9名出席。
本会が成立していることが確認された。

〈事務局出席者氏名〉

栞山 慎二 高森 靖弘 濱田 泰範 植木 あずさ

1. 開会挨拶（委員長）

2. 審議委員の紹介

- ・ 審議委員の挨拶
- ・ 事務局の挨拶

3. 報告

『令和4年度自主制作番組放送実績について（報告）』

◆事務局報告（報告：事務局 高森）

■令和4年度自主番組放送実績報告

1. 自主制作チャンネルの報告

111ch 情報チャンネル
データ放送・災害情報・議会中継等

121ch 全国のCATVの制作番組を放送（チャンネル700）

999ch ワイワイチャンネル
ワイワイエリア（延岡・門川・日向・高千穂・日之影・美郷・都農・川南）
の情報を中心に放送

2. 令和4年度の自主制作番組の放送実績の報告

（1）コンテンツ強化

今年度から「様々なコンテンツで地域を安心・安全で楽しく豊かに！」をテーマに掲げ、コンテンツ制作に取り組んでまいりました。

TVだけではなく、NETやSNS・ラジオ・紙面など、あらゆる媒体を活用し、より良い情報発信に努め、地域住民にとってなくてはならないメディアを目指して、「人と人」「地域と地域」をつなぐコンテンツ制作に取り組んでいるところです。

- ・ 他局や他メディア、異業種と連携したコンテンツ制作
- ・ 行政や各種団体と連携したコンテンツ制作
- ・ 高校の放送部や地元クリエイターをはじめ地域住民と連携したコンテンツ制作
- ・ 中継コンテンツの充実

(2) 999ch レギュラー番組の改編（令和4年10月より）

これまで「Wa!FULL」の中で放送していた地域ニュースと特集コーナーを別々の番組に切り分け、視聴者の皆さんにより見やすく楽しんでいただけるように致しました。

- ・「WaiWaiニュース」（月～金 日替わり 夕方6時30分～ 15分間）
- ・「Wa!FULL」（月・木 更新 夕方6時45分～ 30分間）

(3) 地域連携コンテンツ

◇市民リポーター・市民特派員の起用

市民リポーターには地域の良いところや面白いものをレポートしていただき、20代から80代までの幅広い世代の方が出演

市民特派員は市民自ら撮影した動画や写真をSNSなどに投稿してもらい、番組内で紹介
市民の皆様のほかにも各地の観光協会や地域おこし協力隊などからも情報を寄せていただいております。

来年度は、この市民リポーター・市民特派員の取り組みもより推進していきたい

◇延岡市と日向市の区長連絡協議会と連携したコンテンツ制作

・「知って区！」

各地区の区長さんに出演してもらい、各区の魅力や取り組みなどを発信してもらうとともに、区が抱えているお困りごとを解決する

また、弊社運営のコミュニティFM「FMひゅうが」の朝の番組「モーニング 76.7」には区長さんに出演してもらう「私のまちの区長さん」というコーナーもあり、TVとラジオの連携も図っている

来年度は放送回数を増やし、延岡・日向地区以外での展開も予定

(4) 学校連携コンテンツ

◇地域の学校とより連携を深めるための取り組み

・「放課後Do it！」…アップサイクルプロジェクト

延岡星雲高校・聖心ウルスラ学園高校の生徒と連携

海岸に落ちている漂着ごみを拾って、動物アートを作るもので、地域の課題解決にもつながる取り組み

生徒は延岡駅前のワイワイプレイラボでアートを制作

番組ではその取り組みを追い、番組のリポーターやナレーションも生徒が担当

アート作品は今月開く「ワイワイ花物語」の会場で展示する予定

・岡富中学校

3年生全員が1人ずつ制作した「地域プロモーションCM」を取り上げ、番組で放送

保護者やワイワイテレビのスタッフが審査員を務め、優秀作品の選定も実施

また、生徒の有志で制作している地域情報誌「imotako」の映像版の共同制作も進めていて3月末にはその第1弾を放送する予定

- ・島野浦学園
生徒が島の魅力を発信する動画制作を行うための撮影編集の講師をワイワイスタッフが務め、生徒と一緒に動画制作を実施（3月16日のWa!FULLで放送）
- ・「高校生ラジオ」
FMひゅうがの番組とも連動、テレビ・ラジオ両方で放送
日向地区の高校の放送部の生徒などが出演して、各高校の紹介や高校生活のことなどをざっくばらんに語ってもらう番組
3月には日向地区の各高校の卒業生による座談会を実施
3月18日・19日にテレビとラジオの両方で放送
来年度は延岡地区の高校にも取り組みを拡大したい
- ・「ワイワイ健康体操」
九州保健福祉大学と連携した番組
九保大アスレチックトレーニング部に所属する学生が考案した、高齢者なども簡単に取
り組める体操を紹介

(5) 行政・団体連携コンテンツ

- ・「Town情報局」
各自治体や観光協会のお知らせや観光情報を放送する番組
- ・「ひなたDEワーケーション」
日向市と連携し、日向市が推進するワーケーション事業を紹介する番組
ワーケーションは近年注目されている新しい働き方で、ワークとバケーションを組み合
わせた造語です。日向市ではサーフィンなどを楽しみながら、仕事ができる施設なども
作って取り組みを進めています。
- ・「おしえて！よのなか先生」
延岡市と日向市のキャリア教育支援センターと連携して制作している番組
中学生を対象に地域で頑張っている人から仕事の内容ややりがいを語ってもらう番組

(6) 他社との連携コンテンツ

◇地元夕刊紙「夕刊デイリー新聞社」との共同制作

- ・戦争ドキュメンタリー「戦争を知らない私が見た延岡大空襲」
戦争を知らない世代のワイワイスタッフが自身の祖母をはじめ、延岡大空襲体験者への
聞き取りを行い、番組を構成
恒富小学校では、共同で平和学習を実施

このほか「延岡城・内藤記念博物館開館記念講演会」や「野口遵記念館開館記念プレイベ
ント」などの収録番組の共同制作

◇「全国高等学校野球選手権宮崎大会」（7月）

MCN宮崎ケーブルテレビ、BTV、MRT宮崎放送と共同で毎年行っている中継番組

今年度はサンマリスタジアム宮崎とアイビースタジアムでの準々決勝までの全 43 試合を中継

また、高校野球中継に合わせて、県北エリア 11 校の野球部を紹介する「一球入魂～栄光への道～」も制作 ※FMひゅうがでも放送

このほかにも、大分県の佐伯ケーブルテレビと連携した番組制作なども進めていて、市民や他社、各種団体などとの連携を深め、より良いコンテンツ制作に努める

(7) その他

◇特別番組

- ・ けーぶるにっぽん彩・JAPAN「宮崎・高千穂 神に捧ぐ父子の技」(8月)
高千穂夜神楽に欠かせない「神楽面」を作る親子に密着した番組
- ・ けーぶるにっぽんプレミアムシリーズ壮観劇場「九州最後の秘境 大崩山」(10月)
圧巻の 4K映像で大崩山の迫力・魅力を全国に発信する番組

どちらもケーブル 4Kというチャンネルをはじめ、全国のケーブルテレビで放送
- ・ 「ひむかジュニアゴルフチャンピオンシップ」(4月)
宮崎のジュニアゴルフのレベル向上を目的に昨年 3 月から開催している大会
4 月に大会の様様を 30 分のダイジェストで放送 ※MCN・BTVでも放送
なお、大会の各部門の優勝者は 8 月の全国大会に出場
ジュニアゴルフ大会は今年 3 月末に 2 回目を開催する予定です。
- ・ 「吉岡哲治のジュニアゴルフクリニック」(8月・1月)
ジュニアゴルフ大会の開催に合わせて制作
石川遼選手を育てた延岡市出身の吉岡コーチを講師に、地元ジュニア選手と世界で活躍するジュニア選手に出演してもらい、ゴルフの基礎から応用までをお伝えする番組
- ・ 「昭和天皇行幸」(5月)
旭化成創業 100 周年を記念して制作
旭化成様が保有する昭和 10 年に昭和天皇が延岡を巡幸された映像が見つかり、その映像をもとに当時の延岡や旭化成について紹介する番組
- ・ 「延岡振興の母 野口遵」(3月)
旭化成創業 100 周年・延岡市政施行 90 周年を記念して制作
旭化成の創業者「野口遵」の生涯を紹介する番組

◇中継番組

- ・「門川町長選挙（4月）」・「日之影町議会議員選挙（10月）」・「門川町議会議員選挙（2月）」エリア内の選挙を開票率100%まで中継した。
門川町長選挙については、3月末に行われた「公開討論会」を中継インターネットでも同時中継を行った。

- ・「ゴールデンゲームズinのべおか」（5月）
3年ぶりに開催。実況解説付きで中継。
入場者数の制限がある中での開催ということもあり、YouTubeはおよそ10万7千回再生されるなど中継に注目が集まりました。

こちらは全国のケーブルテレビでも同時中継されています。

- ・「日向・東臼杵・延岡・西臼杵地区 中体連陸上競技」（6月）
夏の中体連の4地区合同で行われた陸上競技を延岡市西階陸上競技場から生中継YouTubeでも同時配信（1.1万回再生）
- ・「宮崎県高等学校総合文化祭百人一首の部」（9月）
延岡市民体育館で行われた百人一首の部を生中継
- ・「まつりのべおかの花火大会」（11月）
3年ぶりに開催された「まつりのべおか花火大会」を大瀬川河川敷から生中継

そのほかご覧のような特別番組を放送しております。

- ・延岡今山大師祭 延岡の商店街紹介（4月放送）
- ・延岡市議会定例会一般質問（6・9・12・3月）
- ・延岡市長エンクロス運営見直し方針についての記者会見（6月）
- ・延岡駅まちエリアシンポジウム（6月）
- ・野口遵記念館開館記念式典（12月生中継）
- ・WaiWaiニュース年末スペシャル（12月放送）
…市民が選ぶワイワイエリア10大ニュースをカウントダウン形式で発表
- ・のべおか天下一薪能（1月放送）
- ・城山かぐらまつり（1月放送）
- ・野口遵記念館開館記念みんなで祝おう文化の祭典（2月放送）
- ・企業団体対抗eスポーツ大会のべおかPUYOリーグ（2月中継）
- ・天下一！のべおか中学校駅伝競走大会（3月放送予定）
- ・延岡花物語ワイワイグルメ博（4月放送予定）
…ワイワイグルメ博にてWa！FULLの公開収録を予定

◇Wa！FULLコーナー

- ・「特集」…タイムリーな情報をより詳しく伝えることを目的に制作
月に1回NHK宮崎でも放送
- ・「キャンプ飯」…コロナ禍で注目されたキャンプ・アウトドア料理を紹介
- ・「グルメはメグル」…ワイワイエリアの飲食店を紹介するコーナー
- ・「てげてげ珍道中」…日向市出身のお笑い芸人「塚たいよう」がワイワイエリアの各地を訪れ、出会った人たちと交流するアポなし街ぶらコーナー

◇その他レギュラー番組

- ・「ワイワイ釣り三昧」※4K制作（毎月1本制作 28分）
…県北の様々なフィッシングを紹介する番組
- ・「ユネスコエコパーク紀行」※4K制作（毎月1本制作 28分）
…宮崎・大分にまたがる祖母・傾・大崩ユネスコエコパークの魅力を発信する番組
- ・「カミタビ」※4K制作（毎月1本制作 14分）
…宮崎の神話スポットを巡り、地域に根差した神話を紹介

これら3本の番組は全国のケーブルテレビでも放送

- ・「WGC evolution」（毎月2本制作 15分）
…対戦型ゲームeスポーツについて紹介する番組
各種大会や高校のeスポーツ同好会の取材、弊社所属のプロプレイヤーによる講座などを放送
- ・「ひなたの鉄道見聞録」（5月～ 22年度5本制作 14分）
…宮崎を走る日豊本線100年の歴史を振り返り、
ローカル線ならではの魅力を再発見する番組
- ・「黒木渚のひょっとこどっこい」（11月～ 毎月2本制作 10分）
…日向市出身の音楽家で小説家の黒木渚さんが地元日向への思い、音楽への思いを語る
年末特別版では地元日向でのロケも実施
※FMひゅうがでも放送
- ・「TDN Presents」（2週1本制作 30分）
…全国12のケーブルテレビ局がリレー形式で地域のグルメやレジャーを紹介する番組
今年度ワイワイからは、日向市馬ヶ背のスケルトン展望台「スケルッチャ」などを紹介
- ・「のべおか市政だより」（月3本制作 3分）
…延岡市の企画制作による市政広報番組 ※年4回10分の特別番組を放送
- ・「ひゅうが市政だより」（月1本制作 7分）
…日向市の企画制作による市政広報番組

【安心・安全】

市民に安心・安全を届けることもケーブルメディアワイワイの使命です。

災害発生懸念時には、避難情報などの防災情報を発信しています。

昨年宮崎県に大きな被害をもたらした台風14号時には、各地に設置している河川カメラの映像とともに避難情報を発信しました。

災害発生後は復旧・復興についてのニュースを随時放送

復旧情報はTwitterなどのSNSでも発信しました。

事務局 高森：以上が今年度の自主番組放送実績の報告です。

牛島委員長：ありがとうございます。

審議委員の皆様には、『市民リポーター しめ縄づくり』（7分）と『知って区！桜園1区』（9分）をご覧いただき、令和4年度の自主制作番組の放送実績についてもお1人ずつご意見をお願いいたします。

「市民リポーター特集：しめ縄づくり」(7分)
「知って区! : 桜園1区(9分)」 視聴

○「市民リポーター特集：しめ縄づくり」(7分)「知って区! : 桜園1区(9分)」番組視聴を受け○

牛島委員長 : 令和4年度の自主制作番組の放送実績とご覧いただきました「市民リポーター特集：しめ縄づくり」と「知って区! : 桜園1区」について、お1人ずつご意見をお願いします。

野中 委員 : 高校野球の放送を楽しみにしています。民放など他局では放送されない内容になっているので非常に楽しみです。「カミタビ」は、県北地域にそんなところがあったのかと毎回興味を持って見ています。今後もそのような番組を期待しています。

森下 委員 : 今日から放送の番組(延岡振興の母 野口遵)も楽しみに見させていただきたいと思います。「カミタビ」は、個人的にパワースポットや神社巡りが好きなので、よく見えています。古事記になぞらえて番組として追っかけていくともっと楽しいのかなと思いました。

「ジュニアゴルフクリニック」は、子供さんにわかりやすく教育されているのですが、シニアのゴルフをされる方にもわかりやすいのではないかと思います。

「ゴールデンゲームズ」は、今回コロナで会場に行けなかったのが、はじめてワイワイで視聴しました。最初のレースから最後のレースまでみていましたが、とてもわかりやすくレースの流れ等もわかってよかったなと思いました。

山本 委員 : 身近なところの身近な人が出るのはワイワイだけなのでとてもうれしいし、みんなに知ってほしいと思いました。「キャンプ飯」について、日向にもグランピングができていたり日之影キャンプ場も整備されて変わっていたり、いろんな意味でキャンプ場の整備が整ってきている、アウトドアに対して力が入っていると感じています。キャンプ飯だけでなくキャンプ場の紹介も含めてしてもらえると面白いなと思いました。Waiwaiプレラボについてですが、利用者は今どのくらいなのでしょう?とてもいい施設だと思ったのですが、チラシも初めて見ました。これはどんな場所で配っているかともっと知ってもらって、いろんな方がそこを利用してもらい、こどもたちにとっても楽しい場所として認知されるのではないかと思います。最後にマスクについてワイワイの番組の中でどのようにマスクについてお考えをお持ちなのでしょう?子供たちと接していてもマスクをなかなか外さないのが、コミュニケーションの疎外を感じています。マスク着用が緩和されましたが、ワイワイでは、そのように対応していくのかお聞きしたいと思います。

事務局 栢山 : まず、プレラボに関して、1日300~500人くらい、週末になると1000人超えるといったことを聞いています。ただグループであったり、学校のクラスで集団できたりというものもありますので数は増えてきています。ですが我々が考えているところからするとまだまだ少ないところがありますので、もう少しPRが必要だと考えています。チラシに関しましては「W+ing」という雑誌に毎月載せていますが、わかりづらいところもありますので、修正しながら進めています。配布場所も限定的に弊社施設であったり、駅前施設といったところになりますが、もう少し考えていこうかというところです。

事務局 高森 : 「キャンプ飯」につきまして、スタート時は、アウトドア料理の紹介のみでしたが、

今年度よりキャンプ場の紹介と合わせて放送させていただいております。先ほど山本委員からありました日向のグランピング施設につきましては4月に紹介する予定にしています。そしてマスクについては、国や県の指針に応じて対応していきたいと思いますが、屋外では基本的に外していきたいと思っています。施設内につきましては、その施設の対応に従ってご迷惑にならないような形で撮影を行ってきたいと考えております。

山本 委員 : 大人がまずマスクを外さないと子供は外さないというのがあると思います。子供たちの成長の為に表情がとても大事なのでそこも含めて考えていただければと思います。

佐藤 委員 : コンテンツ強化のところで、最近テレビを見ない人が増えているので、ラジオやSNSの融合は、すごく良い情報発信だなと思いました。地域連携コンテンツのところで市民の方がリポートすることで地域の人の生の声が聞けるのですごくいいなと思いました。

小田 委員 : 特集ですが、昨年サーフィンで取材をお願いしたところ、すぐに取り組んでいただいて、それがNHKでも流してもらえました。知っている人が出演するとみんな見るので、身近な人が出る番組をもっと作ってほしいです。ジュニアゴルフクリニックの吉岡徹治さんや、古澤巖さんなど地域に貢献している人をどんどん使ってほしいと思います。これからテレビがなくなることはないと思うが、どう対応していくのでしょうか？(ネット配信など)

事務局 高森 : ネット配信などにつきましては、後ほど来年度の編成方針の際にご説明いたします。

是澤 委員 : 日向の報道も増やしてほしいです。「知って区！」について、区の悩みや願いはあるのでこういった番組をもっと広げて行ってほしいです。桜園1区の活動は素晴らしいと思ったのでよろしくお願ひしたいと思います。

事務局 高森 : 桜園1区の良い取り組みをされている区ですが、こういった活動を知らない区もあります。こういった取り組みをほかの地域に広げていくという意味でも、区と区をつなげることもやっていきたいと思っています。また区の魅力を多くの人が知っていくという番組にしていきたいと思います。

甲斐 委員 : 都農川南までエリアが拡大しましたが、どのくらい地域に情報が還元されているのか気になっています。昭和天皇の映像や野口遵の映像など地域に眠っている映像が多々あると思います。できれば日向市や門川でもやっていただけたら、写真などはよく出ているがWaiwaiテレビならではの映像メディアという観点からやっていると、もっと興味をもってもらえるのではと思ったところです。TRが今年で設立されて35年、全線廃止からちょうど15年です。熊本延岡鉄道の計画があったのでぜひ西臼杵地区に発信してほしいと思います。

事務局 栢山 : エリアにつきまして、西臼杵・高千穂の加入率についてはまだまだ低いです。行政と一緒に取り組む活動を積極的に取り組んでいます。こういった活動で地元の方に寄り添っていく番組を作っていきたい。地元の古い映像や写真については「W+i+n+g」の雑誌でも取り上げています。

事務局 高森 : TRにつきましては来年度番組化致しますので後ほどご紹介いたします

吉田 委員 : 興味がない、知らない人に知ってもらうのはかなり難しいと思います。そういった人たちにどうやって届けていくのか方針をお聞きたいです。いい番組などは契約していない人でも届くシステムがあると、もうちょっと広がっていくんじゃないかなと思いました。学校・教育現場との連携は良いなと思いました。今の若者は動画編集に興味がある時代だと思うので、ワイワイが子供たちに接していくと文化体験につながっていいものが築いていけるのではないかなと思いました。視聴番組について作りが同じの

ように感じたのもったいないなと思いました。市民リポーターはもっと遊び心があってもいいのではないかなと思いました。「知って区！『桜園1区』」は、かなり面白かったので、一回の放送ではもったいない、続けていくともっと面白いのではないかなと思いました。

事務局 高森：プロモーションにつきましては、また来年度の方針でもご説明いたしますが、SNSの発信ですとか、直接対面した人たちへの口コミも生かしていきたいと思います。自分と関わりがある人が出てくると見ていただけるというのが大きいので、そういったところに力を入れていきたいと思います。Youtubeにつきましては、公式チャンネルを立ち上げております。各種中継・選挙の開票速報も配信しているところです。そのほかにも対外的に発信していく番組を中心に定期的に配信しております。教育現場の取り組みはもっと進めていきたと思います。知って区に関しましては、今後もそれぞれの区のその後も追いかけていこうと考えています。

4. 報告

『令和5年度自主制作番組編成方針について（報告）』

◆事務局報告（報告：事務局 高森）

地域の暮らしを豊かにする情報やエンタメを届けるコンテンツプラットフォーム

- TV・ラジオ・SNS・紙面などメディアの垣根のないコンテンツ制作に取り組む
→SNSの強化を図り、各種コンテンツの接触アップを図る
- 市民や各種団体などからの情報を集約し、広く発信
- 市民による市民のためのコンテンツ制作
- 他局・地元企業・異業種とのコラボレーション活性化

地域に安心・安全を届けること

- 災害時の有効な情報発信
TV・ラジオだけではなく、市民に最も効果的な情報発信に努める

地域連携コンテンツの強化

- 市民リポーター・市民特派員による座談会開催
市民による市民のためのコンテンツ制作を目指し座談会開催
よしもと住みます芸人も巻き込み、ざっくばらんな意見を求める堅苦しくない座談会を実施
座談会で出た意見をもとに市民自らが企画したコンテンツ制作を目指す
- 高校生ラジオ・放課後Do it!
学生が出演する2番組の拡大を図る
最終的にはワイワイプレイラボなどを活用し学生自ら制作するコンテンツを目指す
延岡・日向地区それぞれで新入生・卒業生の座談会も開催し、TV・ラジオの番組化も図る

他社連携コンテンツの強化

- 夕刊デイリー新聞社連携促進
夕刊デイリー新聞社との連携を促進

共同企画番組の制作・情報の共有化・記事と映像とのコラボを進める
デイリー主催「平和祈念資料展」開催 20 周年にあわせて戦争ドキュメンタリー共同制作予定

■UMKテレビ宮崎との連携スタート

「ゴールデンゲームズinのべおか」共同制作予定
その後も各種中継やレギュラー番組のコラボなどを実施予定

地域と地域をつなぐコンテンツ制作

■ひなとりっぷ（4月～ 新番組・月1本制作 14分）

ジャパンケーブルキャスト（チャンネル700）共同制作
JCC GIRLS 磯原杏華（元SKE48）がワイワイエリアの魅力に触れる番組
他地域からの関係人口アップを目指す
4月より全国のケーブルテレビで放送
4月：日向岬女子旅 5月：美郷で韓国気分

■壮観劇場 高千穂峡谷と幻の鉄道 4K制作（6～7月放送予定 28分）

日本ケーブルテレビ連盟共同制作
九州山地を貫く予定だった幻の鉄道に迫る
日本一の高さを誇る鉄橋を渡る「あまてらす鉄道」
など廃線となった高千穂鉄道の跡地をたどる
ケーブル 4Kほか全国のCATVで放送

令和5年度特別番組

【開票速報】

- 宮崎県議会議員選挙（4月）
- 延岡市・日向市・都農町・川南町議会議員・川南町長選挙（4月）
- 日向市長選挙（3月）※公開討論会も中継予定

【議会中継】

- 延岡市議会定例会一般質問（6・9・12・3月）

【イベント】

- 延岡今山大師祭市中パレード（4月）
- まつりのべおか出会い神輿・ばんば総踊り（7月）
- 日向ひょっとこ夏祭り（8月）
- のべおか天下一薪能（10月）
- 財光寺秋祭り（11月）
- FMひゅうが開局10周年イベント（12月）
- 延岡花物語ワイワイグルメ博（3月）

【スポーツ】

- ひむかジュニアゴルフチャンピオンシップ（3月実施・5月放送）
- ゴールデンゲームズ in のべおか（5月）
- 日向・東臼杵・延岡・西臼杵 中体連陸上競技（6月）
- 一球入魂～栄光への道～（6～7月）

- 全国高等学校野球選手権宮崎大会（7月）
- FC延岡AGATAホーム最終戦（9月）
 - ※対戦相手はヴェロスクロノス都農
- 天下一！のべおか中学校駅伝競走大会（2月）
- 日向ひまわりライオンズクラブ杯争奪小学生ドッジボール大会（3月）

【ドキュメンタリー】

- 森と共に～九州の秘境でつくるメープルシロップ～（4月）

【防災情報】

- 台風接近など災害の恐れがある場合は河川カメラを活かした防災情報を放送

- 事務局 高森：以上が、来年度令和5年度の自主制作番組編成方針です。
 ケーブルメディアワイワイは、さまざまなコンテンツを通じて、地域に愛され、地域の役に立つ企業を目指してまいります。
 審議委員の皆様のご理解のない意見を何卒よろしくお願い致します。
- 牛島 委員長：ありがとうございます。それでは只今の報告についてご意見があります方は、ご発言をお願いいたします。
- 甲斐 委員：TRの件で、熊延鉄道でつながる予定だったということを知らない延岡市民は多いと思うので熊本側とも連携して伝えてほしいと思います、
- 事務局 高森：またこれから本格的な取材がありますので、ディレクターとも話しながら進めていきたいと思っています。
- 甲斐 委員：延岡は九州中央の結節点として大きな要となっている地域、もっと早く完成していれば歴史的、経済的、地域的にも延岡は変わっていたと思います。そういった観点からこの番組を作ってもらえると全国的にもアピールできる番組にできるのではないかと思います。
- 野中 委員：放送する側も楽しみながらやっていただきたい。是非楽しんで仕事をして欲しいと思います。
- 吉田 委員：市民による市民の為の番組作りはとても良いと思います。市民が自ら番組を作っていくという流れは全国的になっているんですか？
- 事務局 高森：一から全部作るということは、あまりありません。
- 吉田 委員：これはすごく良いと思います。学生や市民が、撮影や編集の技術を学べるのであれば、優秀なクリエイターが地元から出てくるかもしれないと思うので、とても楽しみにしています。
- 是澤 委員：ワイワイに加入していて良かったと思ったことは先日のWBCが、熊本朝日放送が見られたことです。非常に良かったと思います。
- 森下 委員：熊本の高森町は町営のケーブルテレビがあるが、防災放送などの役割も果たしています。ワイワイも防災情報の強化をしてほしいと思います。台風の際に川の映像を見るが、ここまできると危ない、といったことがわかると良いなと思います。
- 事務局 栢山：どう届けるかというのは課題だと思っているところです。Youtubeだけでなく若い人が使っているインスタグラムであったり、フェイスブック、ツイッターこの辺を立ち上げていますので、特に若い人にはそういったところ、刺激があるようなものを発信していければ。実際にスタッフも発信しているところですし、一般の人がSNSで撮っ

たものを配信していくSNS投稿キャンペーンという取り組みをしています。クリエイターの育成も大事だと思っています。ワイワイプレイラボは、ラボから情報を発信していこう、地域から情報を発信していこうというのが最初の目的でもあります。ラボでは簡単な編集もできますし、動画編集の教室も無料でやっていますので、どんどん活用してもらいたいと思います。そこから新たな情報が発信できるのではないかと思います。防災の件ですが、川の水位だけでは伝わらないというのはあると思います。ケーブルテレビによっては、センサーを付けて情報をリアルタイムで集めて発信するといったIotを活用しているところもあるので、そういった仕組みづくりにも取り組んでいきたいと思っています。これは全国のケーブルテレビ連盟でも積極的に呼びかけているので近いうちにできればと考えています。スタッフの件ですが、十数名でこれだけの番組を作っているのは誇りだと思っていますし、それを地域の皆さんにも知っていただければと思います。スタッフも成長していきながら、皆さんに満足いただけるような、自分事と思っていただけるような番組作りに取り組んでいければと思います。

牛島 委員長：他にございませんでしょうか。私から総括をさせていただきます。地元のテレビ局がある、地元紙があるというのは中核都市でも珍しいことだと思っていますし、ありがたいことだと思っています。地元の情報が発信されている地域じゃないかなと思います。どう発信・どの媒体を使って発信していくかということも今の説明から色々な発信の仕方を工夫・進化させていくところなのかなと思います。いろんな方に情報が届く、その人の人生がより豊かになっていくと思います。是非これからも地元に着した取材をしていただいて、情報発信を強化していただければと思います。それでは『自主制作番組の令和4年度放送実績と令和5年度編成方針』について、ご賛同頂ける委員の皆様は拍手をよろしくお願いいたします。

(拍手) 議案承認

牛島委員長：以上をもちまして令和5年放送番組審議会を全て終了致します。皆様どうもありがとうございました。

以上、放送番組審議会の議事録1通を作成し、事務局である株式会社ケーブルメディアワイワイが保管する。

令和5年3月13日

議事録署名委員 委員長

牛島 宏 (印)